

2024年11月19日

各位

株式会社リボミック
(コード番号：4591 東証グロース)

**umedaptanib pegol (抗 FGF2 アプタマー) に関する
用途特許の台湾における特許査定のお知らせ**

当社が滲出型加齢黄斑変性と軟骨無形成症の治療薬として開発を進めている抗 FGF2 アプタマーについて、新たな用途特許（出願番号 110104485 号）として、台湾特許庁から特許査定のお知らせがあった旨、代理人より通知があったことをお知らせいたします。

本特許は網膜下高反射病巣または網膜下高反射病巣を伴う網膜疾患の治療剤の用途特許であり、日本、米国、欧州、中国、韓国、台湾に出願されております。この度、台湾において他国に先駆けて特許査定されました。この度の台湾での特許査定により umedaptanib pegol が、知的財産権面でさらに強固に保護されることとなります。

<umedaptanib pegol>

umedaptanib pegol は、RBM-007 の国際一般名であり、線維芽細胞増殖因子 2 (FGF2) の機能を強固に阻害するアプタマー（核酸医薬）として、当社では、滲出型加齢黄斑変性と軟骨無形成症の治療薬としての開発を進めております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先: <https://www.ribomic.com/contact.php>】